

令和4年3月29日付けで公告した「令和4年度国有林材（製品）の安定供給システムによる販売（第1次）」について、協定者を下記のとおり決定しましたので結果を公表します。

令和4年度 国有林材（製品）の安定供給システム（第1次）協定者の公表

物件番号	協定者（商号又は名称）	出材予定 森林管理署等	協定数量 (m3)	主たる 樹材種	応募者数	申請者評価点		提案内容（②短期的な貢献等）
						最高点	最低点	
12	日本製紙木材株式会社東北支店	下北署	3,500	スギ	4	75	53	国内・国外の製材所・合板工場・チップ工場・バイオマス工場の規格・品質に迅速に対応する事で経営安定化に貢献できる。また新規需要先を開拓できる。幅広い顧客網を活用し、搬出期間を短縮し、次の森林整備事業を妨げない。輸送業者との取組を強化して複数の物件を契約する事で、輸送効率向上・コスト削減を実現するとともにCO2排出削減に貢献する。
13	日本製紙木材株式会社東北支店	下北署	3,400	スギ	4	75	50	物件番号12号の提案内容と同様である。
14	青森県森林組合連合会	三八上北署	5,000	スギほか	4	78	49	製材用材として需要の少ない小径木を杭材として加工生産し、海岸防犯林及び緑化木支柱等に有効利用する。【樹種：スギ、規格：長級4.00m 径級9~11cm、小曲可・軽微なトビ割れ可（矢高末口径の20%以内・重曲不可）】 販売協定先から製材用として3.65m、梱包・仕組材用として2.20m及び2.40m等の採材要望があり、状況に応じた需給調整を図る。 山元から協定先への流通は、状況に応じて、山元直送販売、海上輸送販売、木材センター販売の中から効率的なものを選択する。また、木材センター及び港の一部を中間土場として活用することで、流通の効率性を上げる。
15	ノースジャパン素材流通協同組合	三八上北署	5,000	スギほか	4	73	51	国有林の売上確保に貢献する。 需要者のニーズを、森林管理署や生産請負業者に情報提供することで生産に貢献する。 生産請負事業者が素材の高値販売のノウハウを習得し、国有林立木販売の高値落札及び落札率の向上に貢献する。 合板・集成材・製材など様々な需要に合わせた選別を行い、原木に付加価値を付けた販売をすることで貢献する。 山土場からの速やかな搬出を行い、山土場の回転率をあげることで、生産請負業者に貢献する。
16	ノースジャパン素材流通協同組合	三八上北署	5,000	スギほか	5	70	40	物件番号15号の提案内容と同様である。
17	ノースジャパン素材流通協同組合	三八上北署	5,000	スギほか	5	70	38	物件番号15号の提案内容と同様である。
18	岩手県森林組合連合会	岩手北部署	4,300	スギほか	3	66	61	本会で所有する木材センターやストックポイントを中間土場として活用することで、搬出速度の向上、林道の損傷リスクの低減により、コスト削減が見込める。 採材検討会への積極的な出席や市況・販売先からの情報を管理署の担当官にも伝えることで山土場での有利販売に貢献する。 岩手県産材の需要拡大を図ることで、ひいては岩手県内の国有林の需要拡大に繋がる。
19	日本製紙木材株式会社東北支店	岩手北部署	4,200	スギほか	4	75	65	物件番号12号の提案内容と同様である。
20	岩手県森林組合連合会	岩手北部署	4,500	スギほか	4	67	60	物件番号18号の提案内容と同様である。
21	岩手県森林組合連合会	岩手北部署	4,500	スギほか	4	67	60	物件番号18号の提案内容と同様である。
22	日本製紙木材株式会社東北支店	三陸北部署	3,000	スギほか	4	70	58	物件番号12号の提案内容と同様である。
23	岩手県森林組合連合会	三陸北部署	3,000	カラマツ	4	67	57	物件番号18号の提案内容と同様である。
24	日本製紙木材株式会社東北支店	三陸北部署	3,000	カラマツ	5	70	62	物件番号12号の提案内容と同様である。
25	有限会社丸與木材店	三陸北部署	5,000	スギほか	3	78	50	大径木から小径木まですべての径級を受け入れることで、山林の有効活用を図る。 大径木は縦割り機で処理することで、チップー機に投入出来るサイズに分割が可能で、チェーンソーによる分割処理の1/3の経費でチップを製造する事が可能である。 山元から工場までの距離が近い為、運搬コストの削減、早期の運搬が可能であり、国有林の素材生産で利用する山元土場に原木が滞留する事がなくなり、国有林の素材生産性の工場が期待できる。
26	有限会社丸與木材店	三陸北部署	5,000	スギほか	3	78	49	物件番号25号の提案内容と同様である。
27	日本製紙木材株式会社東北支店	久慈支署	1,600	スギほか	4	71	55	物件番号12号の提案内容と同様である。
28	有限会社丸與木材店	久慈支署	3,000	スギほか	4	78	57	物件番号12号の提案内容と同様である。
29	日本製紙木材株式会社東北支店	三陸中部署	2,100	スギほか	4	75	60	物件番号12号の提案内容と同様である。
30	岩手県森林組合連合会	三陸中部署	3,300	スギほか	2	67	66	物件番号18号の提案内容と同様である。
31	物林株式会社	盛岡署	600	スギほか	2	71	59	【需要創造への貢献】 ウッドショック以降の外材の供給体制における不確実性の増加と価格優位性の低下により高まっている需要者の国産材志向を定着させ、ロシアカラマツ単板、レッドウッド集成材、北洋エゾマツ垂木など外材が主要なシェアを占めている部材の国産カラマツ単板、スギ集成材及び無垢材KD材への恒久的な転換を図るため、国有林のシステム販売材を活用するとともに、システム販売の協定を核として、当社の立木物件や協力業者を供給源とした取引協定を締結し、国産材の安定的な流通をさらに拡大する。 【国有林野事業への貢献】 当社の取引先であるハウスメーカーやホームセンターに対し、当社が落札した分収育林や分収造林の皆伐跡地を対象とした分収造林を提案し、当社が国有林との仲介や再造林の手配を行う取組を進めている。現段階でカインズが茨城署管内分収育林跡地において、また三栄建築設計が静岡署管内主伐跡地において分収造林契約に向けた準備を進めており、東北地方においても積極的に川下企業に対し分収造林契約を進めていく。 国産材の安定した素材供給源を確保するため、引き続き分収育林を始めとする国有林の立木販売に積極的に参加し、可能な限り多くの立木販売物件の取得を目指す。 システム販売材の引き渡し場所である土場から市場やさらなる中間土場を経由せず、工場へ直送することにより、極積み料、巻立て料等の横持コストを極力圧縮するとともに、運送会社と緊密に連絡してトレーラーの配車を帰り荷も含めて効率的に計画し、過積載の防止や2022年度から運送業界にも適用される時間外労働上限規制などの働き方改革への対応に留意しつつ、流通コストの削減とコンプライアンスの保持を両立することを前提として、山元への還元を最大化を図る。
32	有限会社二和木材	盛岡署	4,600	スギほか	1	78	-	特許登録（特許番号第5483319号）された高周波乾燥技術も活用し、土場原木5000㎡及び乾燥原板2000㎡の在庫確保と合わせ、家具用、木工用、内装用（複合フローリング等含む）といった高級な用途も含めた（2015年ウッドデザイン賞受賞歴有）高品質なKD材の安定供給体制を創る。 併せて、SGECのCOC認証も活用して、持続可能性を前面に押し出した木材のブランディング販売体制を外部デザイナーとも連携し、HP等インターネット上の情報発信も含め、構築する。
33	岩手県森林組合連合会	盛岡署	3,600	スギほか	3	67	53	物件番号18号の提案内容と同様である。
34	岩手県森林組合連合会	盛岡署	3,600	スギほか	3	67	53	物件番号18号の提案内容と同様である。
35	日本製紙木材株式会社東北支店	岩手南部署	5,000	スギ	4	73	47	物件番号12号の提案内容と同様である。
36	日本製紙木材株式会社東北支店	岩手南部署	5,000	スギほか	3	73	67	物件番号12号の提案内容と同様である。
37	物林株式会社	遠野支署	3,000	スギほか	4	68	58	物件番号31号の提案内容と同様である。
38	日本製紙木材株式会社東北支店	遠野支署	2,000	スギほか	3	71	60	物件番号12号の提案内容と同様である。
39	日本製紙木材株式会社東北支店	宮城北部署	2,000	スギほか	4	75	59	物件番号12号の提案内容と同様である。
40	日本製紙木材株式会社東北支店	宮城北部署	2,000	スギほか	2	75	69	物件番号12号の提案内容と同様である。
41	日本製紙木材株式会社東北支店	仙台署	2,900	スギほか	4	75	46	物件番号12号の提案内容と同様である。
42	日本製紙木材株式会社東北支店	仙台署	1,500	スギほか	2	75	68	物件番号12号の提案内容と同様である。
43	秋田県素材生産流通協同組合	米代東部署	4,000	スギ	2	73	53	木材クラウド「収穫システム」「流通システム」「注文システム」を活用することにより効率的なサプライチェーンを構築し、秋田県内国有林材（立木・素材）の新規需要の開拓と拡大を図るとともに、流通コストの削減を図る。
44	秋田県素材生産流通協同組合	米代東部署	4,000	スギ	3	73	53	物件番号43号の提案内容と同様である。
45	秋田県素材生産流通協同組合	米代東部署	4,000	スギ	3	70	51	物件番号43号の提案内容と同様である。
46	秋田県素材生産流通協同組合	米代東部署	4,000	スギ	3	70	61	物件番号43号の提案内容と同様である。

物件番号	協定者(商号又は名称)	出材予定 森林管理署等	協定数量 (m3)	主たる 樹材種	応募者数	申請者評価点		提案内容(②短期的な貢献等)
						最高点	最低点	
47	株式会社門脇木材	米代東部署	2,000	スギ	4	最高点 最低点	80 42	協定による原木安定集荷により、需要先へきめ細やかな対応が可能となる。機械等級選別を導入することで品質、性能のより確かな製品を供給でき、非住宅分野からの引き合いが強まっている。昨今では畜舎への資材供給が増加しつつある。また、米国向け製材品輸出も順調に推移しており、さらなる出荷増加に向けて体制強化を急いでいる。
48	株式会社資澤製材所	米代東部署	2,000	スギ	4	最高点 最低点	77 46	素材：素材生産者・森林組合及び国有林から購入または、請負販売した原木調達を増やしなが、地域の林業・木材産業への貢献を図っていく。 製品：「JAS製材品普及推進展示会」において、毎年農林水産大臣賞等三賞を目指し、JAS製品はもちろんのこと秋田スギ製材品の価値を全国普及に努める。一方で製材品および木製品の付加価値を高める開発に努める。現在、試作した「ひまわり蜜蝋ワックス」をスギ製品に塗布することにより商品価値を高める工夫をしている。またJAS2×4認証工場として普及に努める。 設備：製材過程で生じるパーク、チップ、おが屑を燃料に木質バイオマスボイラーを使用。秋田県内初のクレジット制度に登録。石油などの化石燃料削減と地球温暖化防止、国有林資源の有効活用をもとにSDGsを意識した取組みに努める。また地域資源を活かす生産性と歩留まりを向上させる体制づくりに努める。 人材：現在全従業員51名に対し有資格者20名近くで、毎年5名以上の資格取得を進めているが、資格では得られない経営方針(地域・顧客貢献等)、生産体制、環境配慮などを意識した組織づくりに取り組む。メンター制度を活用し人材確保と成長を促す。
49	北秋容器株式会社	米代東部署	4,200	スギ	1	最高点 最低点	58 -	システム販売材は、全て木質バイオマスボイラー用燃料チップに利用。また、チップ製造時に排出される樹皮(パーク)は移動式破砕機の切削により細分化され木くず燃料(チップダスト)として出荷。 山元土場から工場へは、地元トラック業者と契約し計画的な運搬がなされるため、計画的な製造作業が可能。結果無駄なく安定供給が可能となる。
50	ノースジャパン素材流通協同組合	米代東部署	4,200	スギ	2	最高点 最低点	66 58	物件番号15号の提案内容と同様である。
51	株式会社門脇木材	上小阿仁支署	2,500	スギ	1	最高点 最低点	80 -	物件番号47号の提案内容と同様である。
53	秋田県素材生産流通協同組合	上小阿仁支署	4,700	スギ	2	最高点 最低点	69 68	物件番号43号の提案内容と同様である。
54	株式会社門脇木材	上小阿仁支署	4,700	スギ	2	最高点 最低点	80 52	物件番号47号の提案内容と同様である。
55	秋田県森林組合連合会	上小阿仁支署	4,300	スギほか	1	最高点 最低点	68 -	各社の需要等を見極め、有利販売へつなげることで、材価に還元する。また、迅速な販売によって山元の生産現場に材が滞貨することがないようにし、国有林野事業のスムーズな進行に貢献できる。
56	秋田県森林組合連合会	上小阿仁支署	4,000	スギ	2	最高点 最低点	68 65	物件番号55号の提案内容と同様である。
57	秋田県森林組合連合会	米代西部署	5,000	スギ	3	最高点 最低点	68 42	物件番号55号の提案内容と同様である。
58	秋田県森林組合連合会	米代西部署	5,000	スギ	3	最高点 最低点	68 42	物件番号55号の提案内容と同様である。
59	株式会社門脇木材	米代西部署	4,000	スギ	4	最高点 最低点	80 35	物件番号47号の提案内容と同様である。
60	秋田県森林組合連合会	米代西部署	4,000	スギ	1	最高点 最低点	68 -	物件番号55号の提案内容と同様である。
61	秋田県森林組合連合会	米代西部署	4,000	スギ	1	最高点 最低点	68 -	物件番号55号の提案内容と同様である。
62	株式会社門脇木材	秋田署	1,700	スギ	1	最高点 最低点	80 -	物件番号47号の提案内容と同様である。
63	秋田製材協同組合	秋田署	1,800	スギ	1	最高点 最低点	75 -	安定した原木の仕入効果により、需要に対して効率的な対応が図られ、コスト削減が図れる。
64	秋田県素材生産流通協同組合	秋田署	3,500	スギほか	3	最高点 最低点	69 51	物件番号43号の提案内容と同様である。
65	日本製紙木材株式会社東北支店	秋田署	3,500	スギ	2	最高点 最低点	75 73	物件番号12号の提案内容と同様である。
66	株式会社門脇木材	秋田署	3,600	スギ	2	最高点 最低点	80 54	物件番号47号の提案内容と同様である。
67	秋田県森林組合連合会	秋田署	4,200	スギほか	1	最高点 最低点	68 -	物件番号55号の提案内容と同様である。
68	株式会社堀川林業	秋田署	4,000	スギほか	1	最高点 最低点	79 -	システム販売材を購入することにより、協定先との納入計画にともなう安定供給ができる。販売材の運搬時に使用するトラックは20t・22t車を配車して、林道の損傷をできるだけ軽減し、林道修繕費の削減及び他の販売材購入者も合わせた運搬効率向上に努める。 自社トラックによる早期搬出を目指し、山元土場の回転率向上に努める。よって、生産請負事業の生産性向上にも貢献する。
69	株式会社堀川林業	秋田署	3,900	スギほか	1	最高点 最低点	79 -	物件番号68号の提案内容と同様である。
70	株式会社門脇木材	湯沢支署	2,200	スギ	3	最高点 最低点	80 53	物件番号47号の提案内容と同様である。
71	株式会社門脇木材	湯沢支署	2,200	スギ	3	最高点 最低点	78 51	物件番号47号の提案内容と同様である。
72	北日本索道株式会社	湯沢支署	3,000	スギほか	2	最高点 最低点	83 79	1. 生産工程により発生する全てについてチップとして有効活用する(製紙用はチップ材、ダストは菌床・畜産敷料等、樹皮はバイオ燃料として全て活用する)。 2. 署担当者と連絡を密にして、生産現場の進行状況や集積土場の滞貨状況、林道等の状況を把握しながら、無駄のない配車計画により安全で効率的な運搬を図る。
73	北日本索道株式会社	湯沢支署	2,500	スギ	2	最高点 最低点	83 77	物件番号72号の提案内容と同様である。
74	秋田県素材生産流通協同組合	由利署	3,000	スギ	3	最高点 最低点	69 68	物件番号43号の提案内容と同様である。
75	株式会社庄司製材所	由利署	3,200	スギほか	3	最高点 最低点	69 66	自社トラックでの丸太運搬により運賃コストの削減。工場への搬出から製品出荷までの中間コストの削減。 閉校した体育館を乾燥施設として利用しKD材生産へのコストダウン。
76	北日本索道株式会社	由利署	4,400	スギほか	5	最高点 最低点	76 56	物件番号72号の提案内容と同様である。
77	有限会社遠田林産	庄内署	3,500	スギ	3	最高点 最低点	64 46	購入した国有林の立木については高性能林業機械にて作業コストの削減を図り、流通量を増やすことによる市場の活性化・安定供給に努める。
78	西垣林業株式会社	庄内署	3,500	スギ	4	最高点 最低点	68 60	原木を受け入れる自社ヤードは十分な面積があるため、受入制限を起こすことなく、24時間受入可能な体制となっている。そのために、山元土場での滞留をおこすことなく集荷が可能であり、国有林の生産事業の円滑な実施に貢献できる。また、運送体制も多くのネットワークを記し長期契約によって確保しており、流通コストの削減を反映した価格提示を行えることで、国有林野事業へ寄与できるものと思料している。
80	株式会社旭林業	山形署	1,000	スギほか	4	最高点 最低点	71 57	自社の原木輸送トラックで山元土場からの直送によりコスト削減を図り、計画的な輸送を行うことで山元土場で材がはけないため搬出ができない等の請負事業の妨げになることを防止できる。その事で工期に余裕が持て作業を焦ることなく、災害ゼロにつながっていくのではないかと。中間土場を確保し一時的に保管することにより計画的な販売につなげる。
81	株式会社北越マテリアル	山形署	5,500	スギほか	2	最高点 最低点	80 73	協定した物件はすべて弊社工場へ納入。 木質バイオマス発電用燃料チップ素材として利用する。 現在購入済みの国有林で生産された素材と合わせ、適切なルートでの搬出を計画しコスト削減に努める。
82	株式会社庄司製材所	最上支署	3,600	スギ	3	最高点 最低点	69 58	物件番号75号の提案内容と同様である。
83	株式会社庄司製材所	最上支署	3,600	スギ	2	最高点 最低点	69 53	物件番号75号の提案内容と同様である。
84	株式会社庄司製材所	最上支署	3,650	スギほか	3	最高点 最低点	69 61	物件番号75号の提案内容と同様である。
85	株式会社庄司製材所	最上支署	3,650	スギほか	3	最高点 最低点	69 54	物件番号75号の提案内容と同様である。
86	株式会社北越マテリアル	最上支署	5,500	スギほか	2	最高点 最低点	80 70	物件番号81号の提案内容と同様である。
87	マルカ林業株式会社 もがみバイオマス発電株式会社	最上支署	5,500	スギほか	2	最高点 最低点	77 72	<需要創造への貢献> アオリを装備しているクレーン付きトラックや深箱ダンプを保有しているため、伐採時に発生する全ての低質材(短尺材等を含む)を効率良く運搬出来ます。 <コスト削減等による国有林野事業への貢献等> ①最上郡内には重量制限の橋梁が多数存在します。そのため、4トン車等多様な運搬車を保有しており、現場状況に応じた運搬パターンで対応可能なため、運搬コストの削減が可能です。②林道補修等、緊急時の対応が必要となった際には、補修・敷砂利・敷鉄板の手配は早急に対応します。ストックヤードは6カ所ありますので、山元土場からの運搬は滞りすることなく運材することが出来ます。
88	マルカ林業株式会社 もがみバイオマス発電株式会社	最上支署	3,500	スギほか	2	最高点 最低点	77 71	物件番号87号の提案内容と同様である。
90	株式会社旭林業	置賜署	2,000	スギほか	3	最高点 最低点	71 67	自社の原木輸送トラックで山元土場からの直送によりコスト削減を図り、計画的な輸送を行うことで山元土場で材がはけないため搬出ができない等の請負事業の妨げになることを防止できる。その事で工期に余裕が持て作業を焦ることなく、災害ゼロにつながっていくのではないかと。中間土場を確保し一時的に保管することにより計画的な販売につなげる。

*物件番号18号、20号、21号、57号、58号は、同点となった為、申請価格の上位者と協定を締結。

令和4年7月8日
東北森林管理局長 宮澤 俊輔